

(別紙) 提案を採択し受託者とした理由

選定委員 3 名において、書類及びヒアリング審査をおこない、3 名とも(株)長大を 1 位とし、3 名の合計得点で、1 位が(株)長大となった。

1 位の(株)長大は、本市の現状や課題等の実情に類似している他市の事例のノウハウを最も有していた点や、民間事業者の参入意向調査においては、大手建設会社から地元建設協会等まで多様な対応を期待でき、提案内容において本市の実情を良く理解し実現可能な提案であった。ただ、拠点が東京であることから、機動力に不安があったものの、計画的な業務遂行として月 2 回以上の定例打合せの実施や打合せ書類において、事前提出を確約される等の具体的な対応策が提案書の中で示された。提案内容においては、 事前提案制度、 市の強みを活かすべく販わいを創出する導入機能の設定、 余剰スペースの活用、 市民ニーズの把握に時間を割くスケジュール設定等、本市の実情を的確に捉え、過去の実績に基づいた具体的な提案がなされたことが最も高く評価された主な理由である。

最終的に、見積金額においては、3 社が同額で(株)長大がほぼ同額であることや、総得点 2 位の事業者より高額であることを考慮しても受託候補事業者として選定するに相応しいとの結論を得た。